

ふるさと教育 取組事例

学校名	益田市立吉田小学校		
学年	主な教科等	主に関わる単元名	活用した教育資源 (ひと・もの・こと)
3	総合的な学習 の時間	「雪舟ランド」を作って 広めよう	主なもの 地域のスペシャリストたち(ひと) 雪舟の郷記念館(もの) 日本遺産マルシェ(こと) など
ねらい	益田の文化・伝統・環境を守り伝える人の想いを知り、それらを地域の方に伝えたいという願いを持つ。		
<p>1. 取組の概要</p> <p>ももとは、毎年秋に開催される益田市ゆかりの偉人「雪舟」さんを生かしたまちづくりイベント「雪舟さんまつり」を盛り上げるために様々な活動を計画していたが、残念ながら祭りは中止となった。そこで形を変えながら、雪舟について学び、地域へアウトプットするために地域資源を巻き込み、この活動を実施していった。</p> <p>■流れ</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「雪舟の郷記念館」での学習やボランティアガイドさんとの学習を通して雪舟さんについて知る。 ② 地域の方により魅力を知ってもらうための「雪舟ランド」を計画し、様々な立場の方(地域のスペシャリスト)との対話を通して活動の計画を立てていく。 ③ 雪舟の郷記念館での「日本遺産マルシェ」での手作りお菓子・キーホルダー販売や、吉田公民館での「雪舟ランド」で、児童の作品展示。 ④ <p>2. ふるさとの「ひと・もの・こと」をどのような力を付けるために、どのような意図をもって活用したか (ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前学習で感じた自分たちの伝えたいことや疑問・願い等を、さらによりよいものにできるように、地域の方との対話を通してながら、やりたいを形にできるように、必要に応じて関わってもらった。 ・地域のひと・もの・ことの積極的な活用 <ul style="list-style-type: none"> ○ひと…地域ボランティアガイド(学校の趣旨・子ども達の想いを大切にしてくれる方に依頼) 雪舟ランドの各ブースに関わるスペシャリスト(お菓子づくり、小物づくり、イラスト、新聞作成、庭づくり等) ○もの…雪舟の郷記念館、大喜庵 など ○こと…「日本遺産マルシェ」「雪舟ランド」への参加。 ・活動から発表の場までの一連の活動の中で、施設の職員や、地域の方、保護者等、より多様な方との接点の場が作られた。 <p>(学力育成の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学年部の先生と公民館主事とが協議を重ねながら、雪舟さん祭り中止決定後の変更した内容について、「子どもたちのやりたい」を大切に活動計画した。 ・「日本遺産マルシェ」での出店や公民館での「雪舟ランド」での発表(コロナ禍もあり展示のみ)を通して、雪舟さんについて主体的に学習することができた。学校内での総合的な学習での活動が、学校外(地域)での継続的・発展的な活動に繋がった。 <p>3. 児童に見られた変容(どのような力が身についたか等) (ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の様々なスペシャリストと対話しながら協働し作成していく中で、自分たちの思いを実現し、地域での活動に繋げることができた。特に、日本遺産マルシェでの出店では、学校外で活躍する児童の姿が印象的であった。 <p>(学力育成の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動の中で、地域の方の専門的な立場からの活動へのアドバイスによって、児童の興味関心が高まり、雪舟さんのよさをもっと伝えたいという思いが広がった。 <p>4. 課題や今後の展望</p> <ul style="list-style-type: none"> ○沢山の方との十分な打ち合わせの時間は、スケジュールの関係もあり難しかった。 ○コロナ禍での、多様な人との関わりがある場についての運営。 			

*取組の様子がわかるような写真を数枚貼り付けてください。

(このデータをHP等に掲載することがありますので、写真は必ず承諾を得たものを貼り付けてください。)

令和3年度 ふるさと教育推進事業



* 取組の様子がわかるような写真を数枚貼り付けてください。
(このデータをHP等に掲載することがありますので、写真は必ず承諾を得たものを貼り付けてください。)